

第22回ジャパンオープンハンドボールトーナメント  
試合結果・戦評報告書

競技日	8月 7 日(月)	試合番号	ほ	回戦	準決勝
種別	男子	会場	福井市体育館		

Aチーム名			Bチーム名		
フレッサ福岡			HONDA		
得点合計	小計		小計	得点合計	
23	11	前半	10	20	
	12	後半	10		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評
<p>厳しい戦いを勝ち抜いてきた両者の準決勝は、フレッサ福岡②筒井の豪快なステップシュートが決まり、フレッサ福岡が先制。それに対し、HONDAは、ルーズボールから⑩岡田がサイドシュート、⑪井上がミドルシュートを決めるも、絶好調②筒井のミドルシュートが立て続けに決まり、一進一退の攻防が続いた。HONDAは素早いパス回しを見せるも、フレッサ福岡は要となる②渡邊を軸とした粘り強いディフェンスをし、HONDAの得点を簡単に許さない。得点を奪えず、苦しいHONDAも要所要所で②青木が好セーブを見せ、前半20分で7-6となる。その後、HONDAも⑤伊藤のスピードをつけたカットインで応戦するも、フレッサ福岡②筒井、⑰松永の豪快なシュートに対応しきれず、TOをとる。TO後、HONDAは⑥竹田がミドルシュートを決めるが、フレッサ福岡も②筒井からの巧みなパスで井内がポストシュートを決め、11対10とフレッサ福岡が1点リードで折り返した。</p> <p>後半、3分にフレッサ福岡②筒井が退場すると、HONDAは⑨高木のサイドシュートなどで2連取し、逆転に成功。その後、互いに点を取り合い、14-14の同点でHONDA⑥竹田が退場すると、フレッサ福岡⑰松永がミドルシュート、井内がサイドシュートを決め、2点差をつける。追いかける展開となったHONDAは、フレッサ福岡の堅い守りに対し、点を決めるも⑩田辺にミドルシュートを決められ、リードを広げられる。3点差をつけ、勢いをつけたフレッサ福岡は②筒井がミドルシュートを決め、4点差とすると、流れを変えたいHONDAはTOをとる。TO後、HONDAは3連取し、1点差とするも、②渡邊の好セーブがひかり、同点に追いつくことができない。最後は、気迫あるディフェンスで流れをものにしたフレッサ福岡が3点差をつけ、23-20で勝利し、決勝へ駒を進めた。</p>

	記載者氏名	中村 凌
	送信日時	月 日 ( ) :
	送信者サイン	